

学校感染症届出書 提出のお願い

学校において予防すべき感染症にかかった場合には、学校保健安全法第19条に基づき、欠席ではなく「出席停止」となります。お子様が下記の感染症にかかったと思われる場合は、必ず医師の診断を受けてください。感染のおそれがなくなり、登校できるようになりましたら、保護者の方が下記の必要事項を記入し学校へご提出ください。

これは、学校における蔓延予防の対策でありますのでご理解ください。

学校において予防すべき感染症	
第1種	エボラ出血熱　クリミア・コンゴ出血熱　痘そう　南米出血熱 ペスト　マールブルグ病　ラッサ熱　急性灰白髄炎　ジフテリア 重症急性呼吸器症候群（ベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスに限る） 中東呼吸器症候群（ベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスに限る） 特定鳥インフルエンザ（血清亜型が H5N1, H7N9 に限る）
第2種	インフルエンザ（特定鳥インフルエンザを除く）　百日咳　麻疹 流行性耳下腺炎　風しん　水痘　咽頭結膜熱　新型コロナウイルス感染症 結核及び髄膜炎菌性髄膜炎
第3種	コレラ　細菌性赤痢　腸管出血性大腸菌感染症　腸チフス　パラチフス 流行性角結膜炎　急性出血性結膜炎　その他の感染症

R5. 5. 8 施行

学校感染症届出書

三重県立神戸高等学校長様

年 組 名前 _____

【病名】 _____ ※受診した医療機関に確認してください

【出席停止期間】 年 月 日 ～ 年 月 日まで

【受診した医療機関名】 _____

年 月 日

保護者名 (自署) _____

学校で予防すべき感染症の種類及び出席停止期間の基準に関する資料

	対 象 疾 病	出 席 停 止 の 期 間 の 基 準
第 1 種	エボラ出血熱 クリミア・コンゴ出血熱 痘そう 南米出血熱 ペスト マールブルグ病 ラッサ熱 急性灰白髄炎 ジフテリア 重症急性呼吸器症候群 (SARS) 中東呼吸器症候群 (MERS) 特定鳥インフルエンザ	治癒するまで
第 2 種	インフルエンザ (特定鳥インフルエンザを除く)	発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日を経過するまで
	百日咳	特有の咳が消失するまで又は 5 日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
	麻疹	解熱した後 3 日を経過するまで
	流行性耳下腺炎	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後 5 日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	風しん	発しんが消失するまで
	水痘	すべての発しんが痂皮化するまで
	咽頭結膜熱	主要症状が消退した後 2 日を経過するまで
	新型コロナウイルス	発症した後 5 日を経過し、かつ、症状が軽快した後 1 日を経過するまで
第 3 種	結核及び髄膜炎菌性髄膜炎	病状により、学校医その他の医師において感染の恐れがないと認めるまで
	コレラ	
	細菌性赤痢	
	腸管出血性大腸菌感染症	
	腸チフス	
	パラチフス	
	流行性角結膜炎	
	急性出血性結膜炎	
その他の感染症		

* 新型コロナウイルス感染症については、病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和 2 年 1 月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。